

長野工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	国語Ⅳ (電気)
科目基礎情報					
科目番号	0050	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	一般科	対象学年	4		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	教材はプリントなどで配布する				
担当教員	牧 千夏				
到達目標					
・ 国語で論理的かつ効果的に情報や意思などを伝達することができることによって, (A)-1の達成とする。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
正しい日本語への理解	正しい日本語の使い方を理解し, 日常生活の中で実践することができる。	おおむね正しい日本語の使い方を理解し, 使うことができる。	正しい日本語を理解し, 使うことができない。		
伝わる文章を書く力	論理的で文法的に間違いのない文章を書くことができる。	おおむね論理的で文法的に間違いのない文章を書くことができる。	ねじれや文法的な間違いの多い文章を書いてしまう。		
人前で話して伝える力	他人へ向けて伝える発表をし, 質問などに的確に答えることができる。	他人へ向けて伝える発表をし, 質問などにおおむね答えることができる。	他人へ向けて伝える発表ができず, 質問などに答えることができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	日本語表現に関する講義と実習を通じて, 文法的に正しく, かつ説得力のある内容の文章を書けるようにする。一部, 口頭での発表も行うことで, 他人の前で自分の意見を述べ, 質問に適確に答える力を養う。				
授業の進め方・方法	・ 授業内容のほかに, 小論文の作成などを課題として課す。 ・ 課題は授業後速やかにこなし, 授業内容の把握と理解に努めてもらいたい。				
注意点	<成績評価> プレ小論文 5%・本番小論文 35% 自己PR 25% 志望動機 25% メール10%の合計100点満点で (A-1)を評価し, 合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 質問については授業後に適宜対応する。 <先修科目・後修科目> 先修科目は「国語Ⅲ」 <備考> 本科目は, 学習単位科目であり, 授業時間30時間に加えて, 自学自習時間60時間が必要です。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス/アンケート/小論文って何?/プレ小論文を書く	本科目の目的や概要などについて理解する。	
		2週	敬語/敬語クイズ	敬語について理解できる。	
		3週	敬語演習/敬語で世間話	敬語について理解できる。	
		4週	敬語で世間話/並列/プレ小論文添削	敬語について理解できる。	
		5週	表記/連体修飾節を短くしよう	正しい表記で小論文を書ける。	
		6週	小論文でどんなことを書きたい?/グループ決めと発表	正しい表記で小論文を書ける。	
		7週	アウトラインとは/チーム分け/アウトライン作り	アウトラインについて理解できる。	
		8週	パラグラフライティング/アウトライン批評	アウトラインについて理解できる。	
	4thQ	9週	小論文を書く	正しい表記で小論文を書ける。	
		10週	小論文の添削、自己PRの書き方	小論文を添削できる。	
		11週	自己PRを書く	自己PRを書くことができる。	
		12週	説明の仕方 (パラグラフライティング)、自己PRから想定される質問を作る、志望動機の書き方	自己PRを書くことができる。	
		13週	志望動機を書く	志望動機を書ける。	
		14週	メールの書き方	正しいメールを書くことができる。	
		15週	グループディスカッション	グループディスカッションをできる。	
		16週			
評価割合					
	小論文	実用的な文章	合計		
総合評価割合	40	60	100		
配点	40	60	100		